第12期）第10回まつもと子ども未来委員会の報告

１１月８日（日）に松本市役所大会議室でまつもと子ども未来委員会を行いました。この日は委員が２４人、サポーターが９人参加しました。

１　リハーサル

通しのリハーサルを行う前に、発表方法をグループごと決めました。原稿を確認し、順番はどうするのか、どこを誰が話すのかを、経験のある中高生が中心になって、約１０分の時間で協力して決めることができました。また、自分が原稿を読めるかどうか確認し、読めないところは周りに聞いて、発表する準備をしました。



本番と同じ形でリハーサルが始まりました。市長・教育長役にサポーター２名が加わり、条例→自然→マップ→ゼロカーボンの順に発表をしました。それぞれのグループに特徴があり、よく考えられていると感じました。また、緊張して止まてしまった子に対して、周りの人が横から助けてあげる姿も見られ、温かい雰囲気の中でリハーサルをすることができました。

２　振り返り

発表が終わった後、「こうすればもっと良くなるかな」という意見交換を行いました。やはり間の取り方が難しいと感じました。緊張しているため、話すスピードが速くなりがちで、注意が必要だという意見や、楽しかったという感想などが出ました。



みんなが感じた意見を聞いて、どうすればいいか、グループで話合いをしました。マイクの受け渡しをスムーズにするために何度も発表練習を繰り返したり、「ここはすらすら読めた方がいいね」といった点をグループ内で確認しながら練習しました。

１１月１５日が楽しみという言葉も聞くことができました。ぜひ楽しみにして提言当日を迎えてください。